

クライアントレポート

レポート日	対象者	作成者
日付 2025年 2月 4日	名前 I・N 性別 女 年齢 30代	名前 浅野

障がい名・状態

脳性麻痺（下肢の関節拘縮）

期間 2024年 2月～

初見の状態 希望や目標

脳性麻痺により股関節・膝関節屈曲、足関節内反への関節拘縮がある。（上肢は特に初見なし）

仕事は自宅でのデスクワーク。自宅での指導方法は四つん這いになってのはいはい移動が中心。

目標は、筋力向上・柔軟性向上によって日常生活のOOL向上。

当時のリスク

筋力不足による日常生活への支障。

車椅子からベッドへの移動時の転倒・落下リスク。

実地内容

トレーナーによるパーソナルストレッチや関節モビライゼーション。

ラックや床、椅子などで行う全身のコレクティブエクササイズ・筋力トレーニング。

改善内容・現状の経過報告

上肢の筋力がかなり向上し、車椅子からベッドへの移動時の転倒・落下リスクが軽減した。

オーバーヘッド動作時に左肩に違和感がある。巻き肩の影響によるものだと考えられる。

お客様の感想

筋力が付いてきたので、このままさらに筋力を付けていきたい。

また、力が入りやすいので、力の抜き方も覚えたい。

今後の課題

今後も筋力強化や下肢の柔軟性強化、上肢の姿勢改善を図り、日常生活での支障を減らし、できる事を増やしていく。

下肢の力のコントロールが苦手な為、脳神経に働き掛けながら少しずつできるようにしていく。

